

平成23(2011)年度 学校評価 評価表

学校教育目標（本校の生徒像）	重点目標（中・長期的目標）	
1. 常に進歩のため問題をもってことにつく 2. 常に成功の可能性を確信してことに当たる 3. 常に協調融和の精神をもってことを行う	1. 個に応じた進路指導と生徒の進路実現及び学習集団づくり（進路指導） 2. 基本的な生活習慣の育成と人間性の向上（生活指導） 3. 自主的に活動できる態度の育成（生徒会・自主活動など）	
今年度の重点目標	進路指導について	1 個々の生徒の進路希望実現のために、きめ細かい個人指導体制を確立する 2 自主的・積極的に学習に取り組む生徒集団の育成を図る 3 本校の新たな魅力作りのために進路指導の新たなシステムを研究する
	生活指導について	1 南高生に相応しい身だしなみと生活を確立させる 2 暴力行為といじめおよび類似行為を日常生活から根絶する 3 交通ルールを遵守し、命の尊厳を自覚する 4 盗難事件を根絶する
	生徒会活動 自主活動について	1 生徒会行事や広報活動を通じて、生徒会活動・クラブ活動への理解の向上をはかる 2 全校生徒が自主的に参加する生徒会行事を企画・運営する 3 校内自治活動の充実：生徒会発案の「プロジェクトN」を促進する 4 地域へ情報発信し、活動をアピールする

領域	対象	実施項目（評価の観点）	実施項目に対する評価の方法等
教育活動	進路指導	進路希望調査、生徒面談、保護者懇談（全学年）	学級担任、教科担任への聞き取り調査による評価
		模擬試験の活用（全学年）	
		進路講演会等による進路決定のサポート（全学年）	
		学習合宿（1年）	
		出願、面接、小論文指導	
		学年合同LHRの実施（全学年）	
	学力向上	卒業アンケートの実施(3年)	アンケートで「良かった」6割を目標とする
		補習、早朝テスト、整理テスト等の実施(全学年)	実施後アンケートで「役に立った(良かった)」「どちらかといえば役に立った(良かった)」を合わせて6割を目標にする
		入学試験・模擬試験の分析と授業方法の改善(全学年)	
	特編授業、サテライト授業(3年)		
	研究・研修	家庭学習時間確保のための取組み(全学年)	家庭学習時間等調査で評価する
		授業改善のための授業法・シラバス研究 進路研究会(職員対象)の実施	生徒アンケートにより評価する 職員アンケートにより評価する
	教育課程	効果的な65分授業の進め方の研究	各教科会による評価
		3年生の進路実現のための生徒の希望に添った選択科目講座の編成	アンケートで「良かった」6割を目標とする
		セメスター制の効果性を高めるための新教育課程の検討	各教科会による評価
生活指導	南高生にふさわしい身だしなみの確立	合同HRでのチェックで5%未満とする	
	いじめ・暴力行為の防止	事例件数ゼロを目指す	
	交通安全の徹底と免許の無断取得防止	自転車事故件数を10件未満にする	
	無断アルバイトの禁止	指導件数ゼロを目指す	
	遅刻・さぼり及び昼休みなどの無断外出の防止	当番職員による評価	
	飲酒・喫煙・薬物防止の指導	指導件数ゼロを目指す	
行事 生徒会活動	盗難防止及び現金・貴重品の管理の徹底	巡視職員の申告により判断する	
	委員会活動の活性化と生徒会行事の企画・運営	生徒会アンケートでの満足度80%以上を目指す	
	南高祭における自主性・創造性の育成	南高祭アンケートでの満足度80%以上を目指す	
	部活動の活性化および活動の広報 全校の応援意識の促進	クラブ加入率70%以上 県大会以上出場者の壮行会	
学校運営	クラスマッチ等、各種行事の企画運営	生徒主導の運営・生徒の積極的な意識 安全な運営実施	
	強歩大会の企画運営	大会参加率を向上させ、すべての生徒が安全に完歩でき、完歩率80%以上を目指す	
	授業公開	授業公開の機会を増やし、参観者の要望・意見を授業に反映できたか	
地域・他者との 交流活動	体験入学の実施 セメスター制をわかりやすく説明し、多くの生徒が本校へ進学を希望してもらえるようにする	参加者アンケートで「よかった」「参考になった」を合わせて80%以上を目標	
	海外からの修学旅行生や、各種視察の受け入れ 地域で開催される行事への生徒の参加の促進	Webページを見やすいものにし、常に更新する。 新聞・パンフレットなどさまざまなメディアを利用して本校の活動実績を広く宣伝できたか	
	学校公式Webページの管理・更新		
広報活動	教育活動や各種イベント等の情報発信	Webページを見やすいものにし、常に更新する。 新聞・パンフレットなどさまざまなメディアを利用して本校の活動実績を広く宣伝できたか	
	セメスター制による進学対応型単位制についての広報		